

沖縄県で圧入機のレンタル事業開始 ハット形対応機を配備、国内全エリアを網羅

株式会社技研製作所（本社：高知市、代表取締役社長 CEO：大平厚）は、7月より沖縄県の指定工場にハット形鋼矢板（900mm幅）対応機の「サイレントパイラー™ F301」を配備し、レンタル事業を県内で初めて開始しました。同県での新規展開により、国内全エリアを網羅する体制が整いました。

これまで県内では河川工事をはじめとした建設事業において、ハット形鋼矢板の採用例が少ない状況でしたが、今年度から同鋼矢板の硬質地盤への圧入工事が「国土交通省土木工事積算基準」に掲載されたことを受け、発注者の自治体による採用が増える見込みです*。また、これまでハット形鋼矢板を施工する際には対応機種を本土から海上輸送する必要がありましたが、対応する圧入機のレンタル運用が可能になったことで、運搬費用や輸送時間が軽減され、発注者、それに受注する業者の双方にとって大きなメリットとなります。

今後、河川改修工事に加え、防衛施設整備や慢性的な渋滞緩和に向けた新たなバイパス延伸事業といった新規プロジェクトが控えている中、今回のレンタル開始によりハット形鋼矢板の市場を拡大し、当社工法のさらなる普及拡大につなげていきます。

※ 過去のニュースリリースもご覧ください。<https://www.giken.com/ja/news/release/gkn25nw017ja/>



ハット形鋼矢板を用いた堤防補強工事の様子

■市場の背景

ハット形鋼矢板（900 mm幅）は、河川工事をはじめ道路や海岸などで主に本設構造物に使用される杭材です。広幅型鋼矢板（600 mm幅）よりも1枚当たりの有効幅が広く、工事全体の施工枚数を抑えることができることから、工事費の縮減と工期の短縮が可能となっており、国内の公共工事ではハット形鋼矢板が選定されるケースが増加しています。一方、沖縄県ではこれまでハット形鋼矢板の活用事例が少なく、対応する圧入機を保有するユーザーもいないため、発注者側が杭材として採用しづらい状況がありました。今回の配備により、県内でもハット形鋼矢板による圧入施工が増加し、市場が一気に活性化する可能性があります。

■当社レンタル事業

圧入機を保有するユーザーが最新機種や特殊な機械を必要な時に、必要な期間利用できます^{※1}。レンタル機の活用には当社の総合支援システム「GTOSS™（ジトス）^{※2}」会員への加入が必要です。また、安全に安心してご利用いただくための各種サポートや、ソフトウェアの提供も行っています。

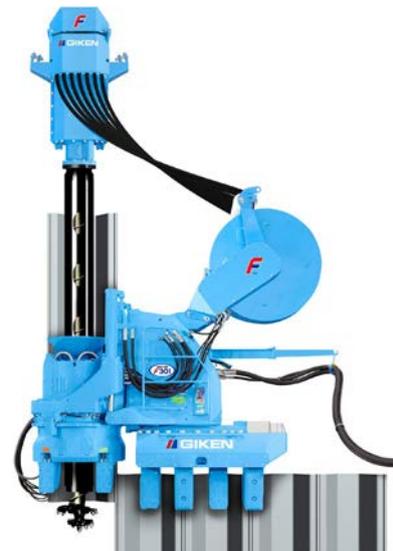
※1 エリアによってはレンタルできない機種もあります。

※2 「GTOSS™」については、当社ホームページをご確認ください。

[\(https://www.giken.com/ja/products/gtoss/\)](https://www.giken.com/ja/products/gtoss/)

■サイレントパイラー™ F301

F301 はハット形鋼矢板（900 mm幅）に対応する機種で、地盤条件に合わせ、単独圧入、ウォータージェット併用圧入、硬質地盤圧入と3種類の施工方法を選択できます。また、独自の制御システムにより、施工時の各動作における負荷を適正にコントロール。各パーツの長寿命化を実現しました。「圧入力定荷重制御機能」や「オーガトルク無段階制御機能」も搭載し、高い操作性を実現しています。全国的な防災・減災ニーズの高まりを受け、汎用性の高い複合式圧入機として需要の多い機種です。



■国土省の土木工事積算基準に掲載

「サイレントパイラー™ F301」で施工可能なハット形鋼矢板 900 mm幅（型式：10H、25H 型）の硬質地盤への圧入が、令和 7 年度版国土交通省土木工事積算基準の「油圧圧入引抜工」に初めて掲載されました。積算基準は主に公共工事において発注者が適正な予定価格を算出するための重要な指針・根拠であり、受注者もこちらを参考に見積書を作成します。掲載は、当社の技術力と積み重ねてきた施工実績が評価されたものであり、全国的にみても発注者である国や自治体による採用が増える見通しです。

■レンタルに関するお問い合わせ先

圧入機械事業部レンタル課（TEL：03-3897-1110）

■ 技研グループ概要

「圧入原理」を世界に先駆け実用化した杭圧入引抜機「サイレントパイラー™」を製造販売し、その優位性を生かしたソリューションを提案・実践しています。無振動・無騒音、省スペース・仮設レス、地震や津波、洪水に耐える粘り強いインフラの急速構築——。圧入技術が提供するオンリーワンの価値は、世界の建設課題の解決や国土防災に貢献しており、採用実績は 40 以上の国と地域に広がっています。

【本件に関するお問い合わせ先】

株式会社技研製作所 広報担当：林
高知本社／高知県高知市布師田 3948 番地 1
TEL：088-846-6783（平日 8：00～17：00）
E-mail：info_plan@giken.com
ホームページ URL：<https://www.giken.com/ja/>